

# ADASTRIA



**PROJECT-  
With the Earth**

この冊子の印刷・製本に係るCO<sub>2</sub>は  
PROJECT- With the Earth を  
通じてオフセット(相殺)しています。

# 当社は60周年を迎え、 アダストリアホールディングスとして 新たな一歩を踏み出しました。

当社は、1953年の創業以来、時代の変化に柔軟に対応しながら成長を続けてまいりました。

近年、当社を取り巻く環境は大きく変化しており、ますます多様化・高度化するお客様ニーズに対応するため、2013年9月1日、アダストリアホールディングスを持株会社とするグループ体制へと移行し、新たなスタートを切りました。

# ADASTRIA

2013年

アダストリアホールディングス誕生



2003年

海外出店開始



1992年

SPA型企业へと転身

1984年

ポイントを基幹ブランドとする  
ジーンズカジュアルチェーンへ



1953年

福田屋洋服店を設立





取締役 宮本 英範      代表取締役社長 遠藤 洋一      代表取締役会長 福田 三千男      取締役 木村 治

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。第64期上期における事業のご報告をするにあたり、ひとことご挨拶を申し上げます。

2013年9月1日、ポイント、トリニティアーツ、バビロン、NATURAL NINE、ポジック、海外の各現地法人が統合し、アダストリアホールディングスが正式に誕生いたしました。

近年、日本市場だけでなく、先進国、ならびに経済的成長が目覚ましい地域においても消費の成熟化が進行し、「消費・所有」から「循環・共有」へと消費行動は大きく変化しています。このような、かつて経験したことのない消費基準の変化は、当社グループにとって脅威となる一方で、大きなチャンスにもなると捉えております。つまり、少子高齢・低経済成長社会において実現し得るビジネスの創造は、日本がいち早く取り組むことになるものであり、これを世界に展開できるチャンスでもあります。

また、現在の消費基準は、お客様が商品やサービスを購入する際、多くの選択肢の中から生活必需品としてではなく、嗜好品として自身の価値基準に合った選択を行うことが当たり前前となっています。私たち自身もユーザーとして惹かれ

る付加価値を有するブランドを創造し、お客様の期待を超える満足を提供することによって、多くのお客様の様々な生活シーンで、元気と笑顔を作り出すことができるものと確信しております。

このたび、世界観の異なる多彩なブランドを持つ小売各社と、ブランドを支える機能を持つ各社が統合することにより、世界中のお客様の期待にお応えできる基盤が整うこととなりました。私たちが考えるファッションを軸とした「マルチブランド」「マルチカテゴリー」の展開、さらに企画・生産・販売を一元化する「バリューチェーン」インフラの整備を通じて、盤石かつ柔軟なビジネスを展開いたします。

アダストリアグループの結成にあたり、グループの経営理念を「ファッションは世界を変える力をもっている。」といたしました。ファッションとは、流行や衣服を指すだけの言葉ではなく、自分らしく生きていくことを意味しています。この理念には、ファッションには世界を変える無限の可能性があるという私たちの信念を込めました。

この経営理念を実現するために、私たちはあらゆる活動を通じて、新しい世界の「扉」をあけ、みなさまの自分らしい生き方との出会いに貢献したい、という熱い思いを「Hello “ ” World」※という経営ビジョンで表現しています。

このような経営理念と経営ビジョンのもと、お客様に提供する付加価値を最大化するとともに、社会に貢献しうる企業グループとして成長を続け、あらゆるステークホルダーのご期待に応えてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

※ Hello World について

コンピュータプログラミングの習得の際に、まず画面に表示させるワードとして用いられ、「世界一有名なプログラム」とも呼ばれる。ここでは、二語の間に無限の可能性をあらわす「 ” ”」を挟むことにより、「新しい世界の扉を開ける』『新しい自分自身と出会う』といった意味を込めています。

## 株式会社ポイント

国内外で、「ローリーズファーム」、「グローバルワーク」、「ジーナシス」、「レプシムローリーズファーム」ほか、全15のSPA型ファッションカジュアルブランドを展開しています。

URL <http://www.point.co.jp/>

point



グローバルワーク イオンモール高知店



ローリーズファーム イオンレイクタウン店

## 株式会社バビロン

20~30代女性に向けた高価格帯レディスブランド「バビロン」、「サロンデュラトリニーテ」などを、首都圏や全国主要都市に出店しています。

URL <http://www.babyloneinc.co.jp/>

 BABYLONE



バビロン ルミネ有楽町店



サロンデュラトリニーテ ルミネ横浜店

## 株式会社トリニティアーツ

「ニコアンド」、「スタディオクリップ」を核に、「リーブルメゾン」、「アンデミュウ」、「バンヤードストーム」などのライフスタイル提案型ブランドを全国に展開しています。

URL <http://www.trinityarts.co.jp/>

TRINITY ARTS



ニコアンド 横浜ベイフォーター店



スタディオクリップ グランフロント大阪店

## 株式会社NATURAL NINE

アジア各地に生産拠点をもち、オリジナルの素材開発から、パターン、商品企画、生産管理までをトータルで手がけています。

*Natural Nine*



# 2014年2月期 上期の取り組み

▶ ローリーズファーム、グローバルワークなどの基幹ブランドに加え、レプシムローリーズファームなどの中堅ブランドも好調に推移しました。(⇒P.9)

▶ 2013年6月よりグループに加わったNATURAL NINEとの協業を強化したことにより、自社生産比率が上昇し、商品の差別化につながりました。

▶ 雑貨事業部が本格稼動し、各ブランドで取り扱う雑貨売上が順調に拡大しました。また、ミコアローリーズファームやミーパーセントなどの雑貨ブランドも、出店加速により売上が伸長しました。(⇒P.9)

▶ 公式WEBストアでは、スマートフォンアプリ「collect point (コレクトポイント)」のリニューアルなどサイトの利便性向上やSNSを活用した販売促進施策を展開した結果、WEB売上は大きく成長しました。(⇒P.12)

▶ 2013年9月1日の経営統合に向けた様々な準備を進めました。

## 【戦略】

ブランド成長戦略、海外戦略の策定に着手

## 【海外】

ポイントとトリニティアーツの香港現地法人を統合

## 【システム】

システム開発機能を持株会社に集約

## 【物流機能】

ポイント、トリニティアーツの物流機能をポジックに集約開始

## 【自社生産】

ポイントの生産管理部をNATURAL NINEへ移管

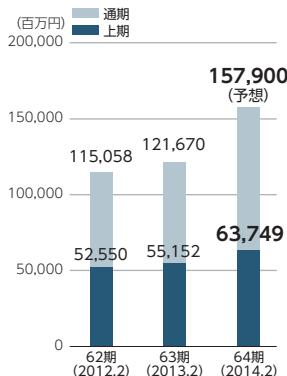
## 【管理部門】

管理部門組織をグループで統一

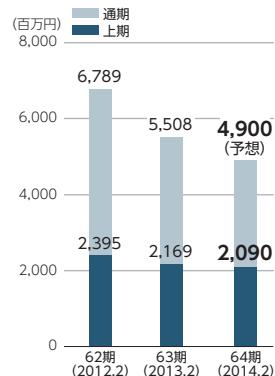
監査、法務機能を持株会社に集約

持株会社に財務部を新設し、資金調達の最適化を推進

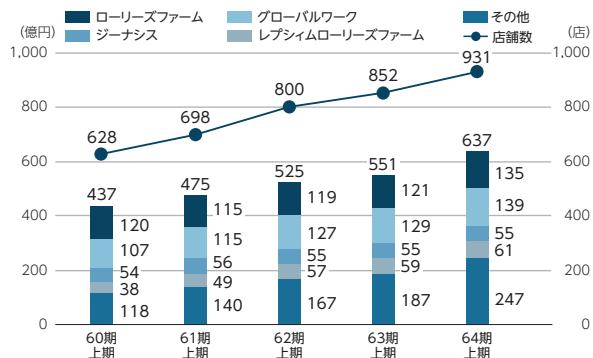
## ■ 売上高



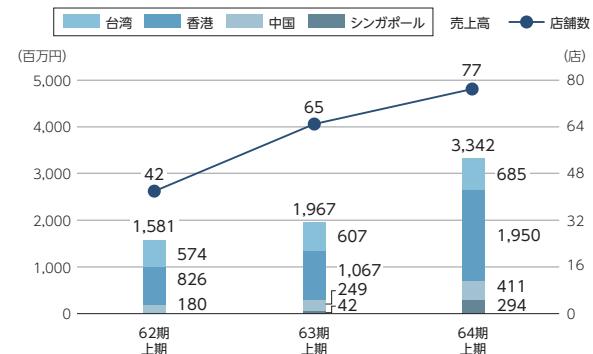
## ■ 当期純利益



## ■ 店舗数およびブランド別売上高の推移 (国内・海外連結)



## ■ 海外売上高と店舗数の推移



# BRAND

01

## 基幹ブランドが成長を牽引

ローリーズファーム、グローバルワークが好調に推移しました。ヒット商品の誕生、商品企画と販売促進の連動といった商品面だけでなく、店舗オペレーションのスキル向上や接客強化研修の実施などの運営面でも、ブランド力強化の取り組みが進んでいます。同時にレプシムローリーズファームも、よりトレンドを意識した商品企画に変更し、堅調な成果を上げました。



ローリーズファーム ららぽーと横浜店



グローバルワーク マークイズみなどみらい店



レプシムローリーズファーム イオンモールむさし村山店

02

## 雑貨ブランドの成長により、 雑貨売上構成比が拡大

前期に開設した雑貨事業部が機能し、各ブランドの雑貨マーチャンドライザーとの連携や、生産背景を強化した結果、雑貨の売上構成比が前年同期に対して上昇しました。ミコアローリーズファームやミイパーセントなどの雑貨ブランドも順調に推移しています。



ミコアローリーズファーム 武蔵小杉店

# GLOBAL

01

## 売上、展開エリアともに着実に拡大

海外においては積極出店や大型店展開により、着実に売上を伸ばしています。2012年にはシンガポールへの出店を開始し、2013年8月時点では8店舗にまで拡大しました。また中国では、南京、寧波に続き、6月には杭州、8月には成都へと進出しました。ローリーズファーム、グローバルワーク、ニコアンドのグローバルブランド化を目指し、積極的に市場を開拓しています。

02

## さらなる成長のための体制整備を推進

現地商品企画や広告宣伝、内装、店舗運営などの体制整備を推進するとともに、ポイント、トリニティアーツの香港現地法人の経営統合を行い、9月1日付けでアダストリアASIAを設立しました。共通インフラの活用、基盤強化を早期に実行することで、さらなる成長と海外展開のスピードアップを図り、グローバル展開力を高めてまいります。

### 展開エリアを着実に拡大



# PROMOTION

## 01 ポイント発のオリジナルキャラクター「レピ丸」誕生

女の子向けティーンズブランドのレピピアルマリオのキャラクターとして生まれた「レピ丸」が、ポイント発のオリジナルキャラクターとして、新たにデビューしました。2013年9月には本格展開の第一歩として、日本最大のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市「第76回東京インターナショナル・ギフトショー秋2013」へ出展しました。今後も文具、スマートフォンアプリ、雑貨など、ライセンス商品を続々と開発する予定です。

「レピ丸」を通じて、これまでとは異なるアプローチで、お客様へ新たなワクワクと楽しさを提供してまいります。



オリジナルキャラクター「レピ丸」

## 02 レイジブルーブランド設立10周年記念施策を展開

レイジブルーは2003年に1号店をオープンして以来、18～25歳の男性をメインターゲットに、その時代のトレンドを取り入れたデイリースタンドスタイルをご支持いただき、デビュー10周年を迎えることができました。これを記念して、学生を対象にしたカレーレシピのビジネスコンテストを開催しています。試食イベントや販売会、ファイナルイベントを通して、ビジネスへの接点を創出し、さらなるブランド認知の向上を目指します。



学園祭での販売会 イメージ



応募レシピの試食イベント

## 03 ローリーズファーム“MY STYLE, MY LOWRYS”キャンペーンを開始

ローリーズファームでは、多くの女性に愛用いただいているというブランドの特徴を活かした“MY STYLE, MY LOWRYS”キャンペーンの展開を開始しました。さまざまな女性たちが毎日の中で、自分らしくローリーズファームを着こなしている姿を紹介することで、多くの女性の共感を得ています。シーズン毎に変わるキャンペーンキャラクターも見どころです。今後もこのキャンペーンをブランドイメージ向上に繋げてまいります。



“MY STYLE, MY LOWRYS”  
2013年秋のイメージキャラクター  
有村架純さん

## 04 WEBを活用したプロモーションを推進

WEBストアの新サービスとして、共感するコーディネートへの投票コンテンツ「的な(チェキナ)コーデ」をスタートし、さらに新機能を追加してiPhone、Androidスマートフォンアプリ「collect point(コレクトポイント)」のリニューアルを行いました。公式WEBストアでは、昨年の全面リニューアルおよび自社ポイントサービス「collect point MEMBERS(コレクトポイントメンバーズ)」を開始し、会員数が150万人を突破するなど、多くのお客様からのご支持をいただいています。今後も、お買い物をするはもちろん、見るだけでも楽しいWEBストアを目指して、お客様にとって魅力的なサービスや機能を充実させてまいります。



的なコーデ テーマイメージ

国内外ともに業容を拡大し、売上高、営業利益、経常利益において、期初計画を上回る成果を上げました。

## 業績

国内外の販売好調による増収で、のれん償却費などの増加を吸収し、営業利益・経常利益で増益となりました。

上期は概ね天候に恵まれ、国内既存店売上高は前年同期比102.5%と順調に推移しました。さらに、積極的な出店による新店の寄与や海外の売上増に加え、前期第4四半期のパビロン、当期第2四半期のNATURAL NINEの新規連結により、連結売上高は637億49百万円(前年同期比15.6%増)となりました。利益面では、海外における出店費用の先行投資やのれん償却費の増加などがあったものの、ポイント単体の業績好調を主因として、営業利益および経常利益は増益となりました。

## 財務

安定かつ健全な財務基盤の構築によりグループの着実な成長を支えています。

総資産は、短期有価証券が減少する一方、現金及び預金とのれんの増加を主要因に、前期末比47億70百万円増加しました。

負債は、子会社の新規連結の影響等により、前期末比24億56百万円増加しました。

純資産は、資本剰余金の増加等により、前期末比23億14百万円の増加となりました。自己資本比率は60.0%と、引き続き高い水準を維持しています。

## 通期

上期における取り組みを深化させ、さらなる飛躍につなげてまいります。

【アダストリアホールディングス】

- ・国内外のブランド戦略・成長戦略の策定
- ・システム・物流・生産・管理機能といったインフラの整備による、成長を支える仕組みづくりを推進

【ポイント】

- ・上期に引き続き積極的な改装投資、商品の差別化、接客力強化を実施

【トリニティアーツ】

- ・ブランドのさらなる認知度向上を目指したTVCMを展開

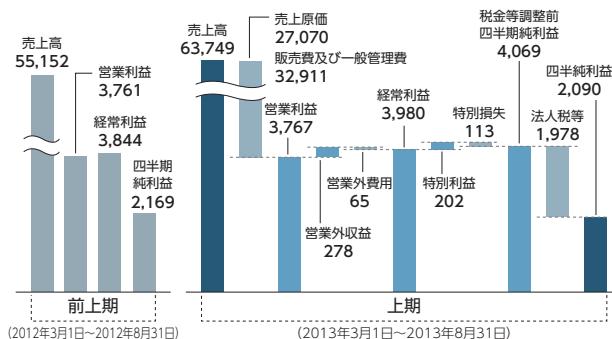
詳しい決算情報については

アダストリアホールディングス

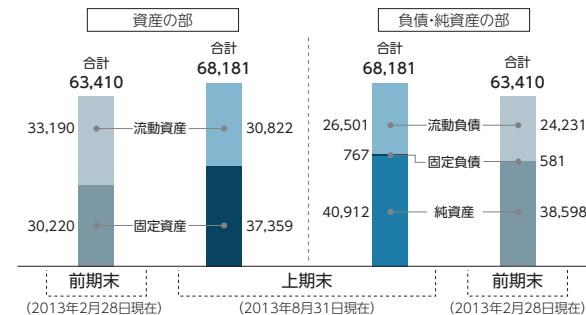
検索

<http://www.adastria.co.jp/>

### 連結損益内訳(単位:百万円)



### 連結貸借対照表の概要(単位:百万円)



	2014年2月期	上期実績	通期見通し	前期比
売上高		63,749百万円	157,900百万円	(29.8%増)
営業利益		3,767百万円	10,100百万円	(3.9%増)
経常利益		3,980百万円	10,300百万円	(3.5%増)
当期純利益		2,090百万円	4,900百万円	(11.0%減)

第2四半期より連結子会社となったNATURAL NINEおよび第3四半期より連結子会社となるトリニティアーツの業績、ならびにトリニティアーツ・NATURAL NINEとの経営統合に伴って発生したのれん償却費等の影響を反映し、通期業績予想を修正いたしました。

当社では、株主の皆様のご意見・ご要望をお聞きし、今後の事業活動に活かしたいと考え、第63期年次報告書をお送りした全ての個人株主の皆様を対象に葉書形式のアンケートを実施いたしました。

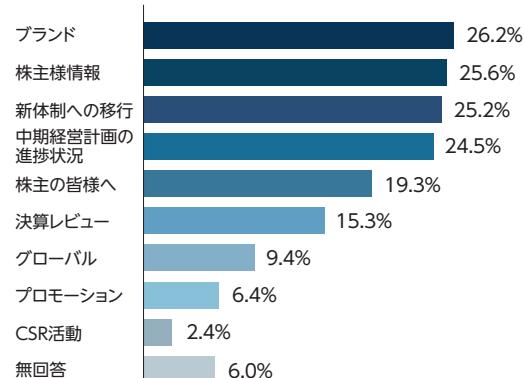
ご協力いただいた皆様にあらためてお礼申し上げますとともに、その結果の一部を以下のとおりご報告申し上げます。皆様からいただきました貴重なご意見やご要望を真摯に受け止め、今後の事業活動に活かしてまいりたいと考えておりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

#### 調査概要

調査対象：全株主35,143名  
 調査方法：第63回定時株主総会決議ご通知に同封  
 (2013年5月24日発送)  
 有効回答者数：2,734名(返送率:7.8%)

## 2 年次報告書に興味を持ったのは「ブランド」

### ■ 第63期年次報告書に興味をお持ちいただいた項目(複数回答)

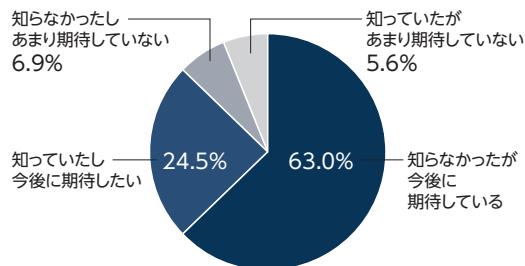


※母数は総回答者数(2,734名)

年次報告書について興味を持たれた項目については、「ブランド」(26.2%)、「株主様情報」(25.6%)、「新体制への移行」(25.2%)、「中期経営計画の進捗状況」(24.5%)となりました。今後ご要望の高い情報の発信に努めてまいります。

## 1 持株会社体制への移行については「期待」が8割以上

### ■ 持株会社体制(アダストリアホールディングス)へ移行したことについてもっとも近いもの(複数回答)



※母数は総回答件数(2,691件)

持株会社体制への移行については、8割以上の株主様から「今後期待」とのご回答をいただきました。株主の皆様のご期待にお応えすべく、お客様に提供する付加価値を最大化するとともに、社会に貢献しうる企業グループとして成長を続けてまいります。

### 経営報告会を開催し、経営方針や事業展開をご説明いたします。

毎年恒例となっております経営報告会を、本年も東京と大阪で開催いたします。昨年は多数の株主様のご参加をいただき、貴重なご意見をうかがうことができました。当社は、この経営報告会を、株主の皆様との交流を図る貴重な機会と考えております。

どちらの会場も週末の開催となっておりますので、多数の方のご参加を心よりお待ちしております。

また、ご参加いただいた方には、粗品をご用意しております。

#### アダストリアホールディングス経営報告会

東京会場 日時：2013年11月23日(土)11時～12時  
 場所：ベルサール渋谷ファースト 2階

大阪会場 日時：2013年11月24日(日)11時～12時  
 場所：梅田スカイビル タワーウエスト 3階 ステラホール

※受付開始はいずれも10時30分を予定しております。

※詳細は同封しておりますご案内状をご覧ください。

# CSR活動

私たちは、ファッションを通じて  
社会がワクワクする活動を続けていきます。

当社は、本業を通じて持続可能な社会の実現に貢献するため、特に「商品の信頼性」、「女性」、「グローバル」を重点テーマにCSR活動を推進しています。

## 重点テーマ

### ■商品の信頼性

独自の品質管理基準の制定や、社内での簡易検査室設置、社内およびお取引先様への啓蒙活動など、安心して購入いただけるモノづくり体制を整備しています。

### ■女性

結婚や子育てなど、ライフステージの変化を迎えても安心して活き活きと働ける環境の整備と見直しを行っています。また、地域限定職制度、アニバーサリー休暇、ジョブリターン制度の導入など、家庭と仕事の両立を支援し、男性も女性も活躍できる場の拡大を図っています。

### ■グローバル

早稲田大学とアジア2大学との交換留学プログラム「ABS」への参画や、東日本大震災で被災した若者達に対するグローバルリーダー人材育成プログラム「ビヨンドトゥモロー」に対する寄付活動など、未来の世界を担う若者を支援しています。2013年7月には、日頃の感謝の気持ちを込めて、当社が長年にわたり寄付活動を行っている水戸芸術館専属の室内楽管弦楽団の定期演奏会に、従業員とご家族をご招待しました。

### ■東日本大震災被災地への継続的支援

ディベロッパー主催の被災地出張バーゲンへの積極的な参画、株主優待の寄付、ローリーズファームの「東北コットンプロジェクト」への参加など、継続的な被災地の復興支援に取り組んでいます。

# 株主様情報

## 株主様への還元について

当社は、株主の皆様への還元については、連結配当性向30%を基準に実施してまいります。

当期の中間配当金につきましては、1株当たり50円(前期の中間配当と同額)とさせていただきます。当期の期末配当予想は1株当たり70円(前期末と同額)ですので、年間配当は120円の予定です。

配当金の推移



## 株主優待制度のご案内

株主の皆様には、株主であると同時に当社ブランドのファンであってほしいという思いから、当社の株主優待制度は、商品引換券といたしております。当社株式をご所有の株主の皆様へ、下記内容にて全国の当社店舗でご利用可能な商品引換券を贈呈させていただきます。

(権利確定日:毎年2月末日)



所有株式数	商品引換券贈呈額
10株以上100株未満	2,000円
100株以上1,000株未満	5,000円
1,000株以上5,000株未満	10,000円
5,000株以上	20,000円

## 会社概要

名称	株式会社アダストリアホールディングス Adastria Holdings Co., Ltd.
本部住所	東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウ サウスタワー 10階
電話番号	03-6895-6000
設立	1953年10月22日
資本金	2,660百万円
発行済株式数	24,400千株
代表者	代表取締役会長 福田 三千男 代表取締役社長 遠藤 洋一
事業内容	衣料品・雑貨等の企画・製造・小売各事業を中心とした 企業グループの経営管理業務
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行 常陽銀行
社員数	正社員3,382名(グループ連結)(2013年8月31日現在)

## 取締役・監査役

代表取締役会長	福田 三千男
代表取締役社長	遠藤 洋一
取締役	宮本 英範
取締役	木村 治
取締役	倉重 英樹
取締役	松井 忠三
取締役	阿久津 聡
常勤監査役	廣田 滋
監査役	横山 哲郎
監査役	前川 渡
監査役	高橋 惇

※取締役のうち、倉重 英樹、松井 忠三、阿久津 聡は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

※監査役のうち、廣田 滋、横山 哲郎、前川 渡は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## グループ会社

### ■ 株式会社ポイント

カジュアル衣料、雑貨等の企画・製造・販売

### ■ 株式会社トリニティアーツ

婦人服、紳士服、雑貨の企画・製造・販売

### ■ 株式会社バビロン

婦人服、雑貨等の企画・製造・販売

### ■ 株式会社NATURAL NINE

アパレル製品・雑貨の企画・製造および輸出入

### ■ Adastria Asia Co., Ltd.

香港・上海における店舗展開およびグループブランドの衣料販売業務

### ■ 波茵特股份有限公司

台湾における店舗展開およびグループブランドの衣料販売業務

### ■ Singapore Point Pte. LTD

シンガポールにおける店舗展開およびグループブランドの衣料販売業務

### ■ 株式会社ボジック

グループ取扱商品の物流業務

国内店舗 1,094店舗 / 海外店舗 73店舗

国内物流拠点 5拠点 / 海外生産拠点 12拠点

### 株式の状況

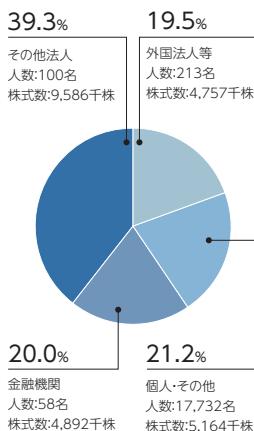
発行可能株式総数…………… 50,000,000株  
 発行済株式の総数…………… 24,400,000株  
 株主数…………… 18,103名

### 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社武平	1,500	6.9
株式会社月岡	1,500	6.9
株式会社フクゾウ	1,218	5.6
豊島株式会社名古屋本社	1,000	4.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	905	4.2
全国共済農業協同組合連合会	887	4.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	858	3.9
ピーピーエイチ ファイデリティ ビューリタン ファイデリティ シリーズ インタリシツク オポチユニテイス ファンド	750	3.4
福田 三千男	719	3.3
株式会社テツカンパニー	644	3.0

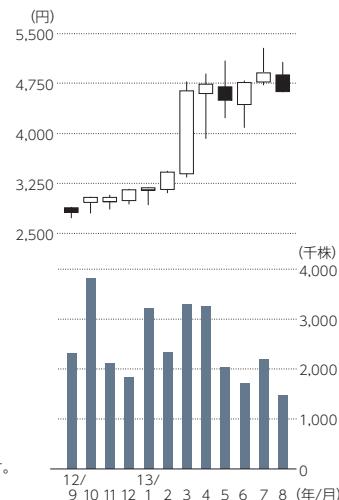
※持株比率は自己株式(2,589,381株)を控除して計算しております。

### 所有者別株式数分布状況



※金融機関には金融商品取引業者を含みます。  
 ※その他法人には自己株式を含みます。

### 株価・売買高の推移



### 株主メモ

事業年度	3月1日～翌年2月末日
期末配当金受領株主確定日	2月末日
中間配当金受領株主確定日	8月31日
定時株主総会	毎年5月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
同連絡先	
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.adastria.co.jp/ir/koukoku/">http://www.adastria.co.jp/ir/koukoku/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ホームページのご案内

詳細な財務データはホームページにも掲載しておりますのでご利用ください。

当社のホームページでは、企業情報、ニュース、株主・投資家情報など、当社および当社グループに関する各種情報を公開しています。特に、株主の皆様、投資家の皆様へのきめ細かな情報提供を目指し、IRニュースや売上速報などの迅速な情報開示や、動画による説明会の模様の配信など多彩なコンテンツをそろえておりますので、是非ご利用ください。



<http://www.adastria.co.jp/>